
□自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン■

-- NINS Symposium ----- 2013/10/3 発行 第 014 号 -----

第 15 回自然科学研究機構シンポジウムの参加申込みを受付中です。
すでに多くの方からお申込みを頂いておりますが、定員までには、
若干の余裕がございますので、まだお申込みをされていない方は、
是非お申込みくださいますよう、よろしくご案内申し上げます。

今回のシンポジウムでは、天文学や生物学など様々な切り口から、
地球外の生命の探査、生命の発生の可能性、生命の起源などを研究する、
自然科学研究機構新分野創成センターの最前線の研究者 7 名による最新
の研究成果に関する講演に加え、ジャーナリストの立花 隆 氏の
コーディネートによるパネルディスカッションを実施します。

太陽系外惑星の生命の存在確認が現実のものになるのはいつか？
みなさま、奮ってご参加ください。

□ 第 15 回シンポジウム最新情報 ■

日時：平成 25 年 10 月 14 日（月・祝） 10:00～16:30

場所：[東京会場] 学術総合センター（一橋講堂）【旧 一橋記念講堂】
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター2F

[愛知中継会場] 岡崎コンファレンスセンター
愛知県岡崎市明大寺町字伝馬 8-1

テーマ：アストロバイオロジー（宇宙における生命）
—天文・地球・生物・物理・化学の最前線研究者が熱く語る—

申込み方法（東京会場）：以下 Web サイトの申込フォームからお申込みください。

http://www.nins.jp/public_information/sympo15.php

※愛知中継会場においては、申込み不要です。

LIVE 配信：動画共有サービス Ustream にて LIVE 配信予定。

視聴は上記 Web サイト、もしくは以下 Web サイトから。

<http://www.ustream.tv/channel/ninssympo>

プログラム：

- [導入] 10:00～10:20
1. 機構長挨拶 (5分)
<佐藤勝彦 自然科学研究機構・機構長>
 2. 趣旨説明 (15分)
<観山正見 自然科学研究機構・理事／新分野創成センター宇宙における生命研究分野長>
シンポジウム全体の趣旨説明
- [講演] 10:20～15:10
3. 田近英一 東京大学・教授／自然科学研究機構新分野創成センター・客員教授 (30分)
「地球と生命の共進化：全球凍結イベントが生命進化を促した？」
 4. 小林憲正 横浜国立大学・教授／自然科学研究機構新分野創成センター・客員教授 (30分)
「宇宙の有機物に生命の起源を探る」
 5. 山岸明彦 東京薬科大学・教授／自然科学研究機構新分野創成センター・客員教授 (30分)
「日本の火星生命探査計画提案」
- 昼休み (70分) 11:50～13:00
6. 長谷部光泰 自然科学研究機構基礎生物学研究所・教授／新分野創成センター・教授 (併任) (30分)
「地上生物学者からのアストロバイオロジーへの期待と要望」
 7. 長沼毅 広島大学・准教授／自然科学研究機構新分野創成センター・客員准教授 (30分)
「アストロバイオロジーにおけるサイズとノイズの問題」
- 休憩 (10分) 14:00～14:10
8. 大石雅寿 自然科学研究機構国立天文台・准教授／新分野創成センター・准教授 (併任) (30分)
「高感度電波天文観測で探る生命素材宇宙起源説」
 9. 田村元秀 東京大学・教授／自然科学研究機構新分野創成センター・客員教授 (30分)
「系外惑星と宇宙偏光の観測で迫る生命起源の謎」
- 休憩 (15分) 15:10～15:25
- [パネルディスカッション] (60分) 15:25～16:25
<立花隆、小林憲正、山岸明彦、長谷部光泰、長沼毅、大石雅寿、田村元秀>
- [閉会] 16:25～16:30
- 閉会の挨拶 (5分)
<岡田清孝 自然科学研究機構・理事／新分野創成センター長>

□ 各機関のイベント情報 ■

【国立天文台】

- ・国立天文台三鷹・星と宇宙の日 2013（三鷹地区特別公開）
「アルマ望遠鏡で探る銀河と惑星のルーツ」
平成 25 年 10 月 18 日（金）14:00～19:00（入場 18 時まで）
平成 25 年 10 月 19 日（土）10:00～19:00（入場 18 時まで）
国立天文台 三鷹（東京都三鷹市）
<http://www.nao.ac.jp/open-day/2013/>

- ・スターアイランド 2013（VERA 小笠原観測局特別公開）
平成 25 年 11 月 9 日（土）10:00～17:00
国立天文台 VERA 小笠原観測局

【核融合科学研究所】

- ・オープンキャンパス「世界に誇るプラズマ科学の最先端」
平成 25 年 11 月 9 日（土）9:30～16:00（最終入場 15:30）
核融合科学研究所（岐阜県土岐市）
<http://www.nifs.ac.jp/welcome/2013/index.html>

【基礎生物学研究所】

- ・基礎生物学研究所一般公開 2013「体感！最先端バイオの世界」
平成 25 年 10 月 5 日（土）9:30～17:00（入場は 16:30）
基礎生物学研究所山手地区及び
岡崎コンファレンスセンター（愛知県岡崎市）
<http://open.nibb.ac.jp/>

【生理学研究所】

- ・第 28 回 せいりけん市民講座「基礎医学からみたパーキンソン病」
平成 25 年 11 月 16 日（土）13:30～15:00
岡崎げんき館 3 階講堂（愛知県岡崎市）
<http://www.nips.ac.jp/nipsquare/lecture/entry/2013/11/post-20.html>

【分子科学研究所】

- ・市民公開講座・分子科学フォーラム 第 100 回記念講演会
「空はなぜ青いか——身のまわりにはおもしろいことが多い」
藤嶋 昭（東京理科大学 学長）
平成 26 年 1 月 31 日（金）16:30～17:30 過ぎ
岡崎コンファレンスセンター（愛知県岡崎市）
<http://www.ims.ac.jp/seminar/2013/140131.html>

編集後記

自然科学研究機構では、本年4月に、新分野創成センターに新たに「宇宙における生命研究分野」を創設しました。

地球外の生命の探査、生命の発生の可能性、生命の起源などを研究する「アストロバイオロジー」という新たな学際領域の分野に興味のある研究者集団をまとめます。

今回は、この「宇宙における生命研究分野」の創設を記念したシンポジウムでもあります。

これからの発展が期待される新たな研究分野に、今後も是非ご注目ください。

自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

○配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから

<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

○ご意見は以下までお願いします

sympo@nins.jp

発行者：自然科学研究機構

<http://www.nins.jp/>

Copyright(C)2013 NINS All rights reserved.
